

令和3年度分 事業所向け 児童発達支援評価表

児童発達支援センターあはは

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	18	2	保育室、遊戯室、園庭等、活動目的に合わせて環境を考えています。園児数が多くなり保育室が狭く感じることがありますが工夫しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	18	2	きょうだいのお子さんもお母さんと一緒に通園されているので専属の職員を配置し別室で預かりました。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	20	0	
	④	生活空間は、清潔で、心地がよく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	19	1	園内の消毒は10時半、13時、15時半に行っています。これからもお子様たちが気持ちよく過ごせるよう努めます。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	20	0	
	⑥	保護者等向け評価表を活用する等により保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	20	0	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	20	0	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	20	法人では外部評価は行っていません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	20	0	法人内の研修の他、宮崎県研修センターのオンライン研修を受講しました。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	20	0	年に2回、保護者の方からモニタリングシートに記入してもらうなど、保護者の方のニーズも踏まえ、個別支援計画に生かすことができています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	20	0	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドライン「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子ども支援に必要な項目が適説に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	20	0	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	20	0	相談支援専門員が開催する担当者会議の場や事業所内で行うケース会議の際に改めて見直しながら、現状のお子様の様子にあっている計画なのか確認しています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	20	0	パート職員、作業療法士を含め、立案を行っています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	20	0	固定しないためにも、今年度はお子さまの姿から保育の内容を計画することに努めました。(☆☆あそびのネーミングで取り組んでいます。)
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	20	0	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	20	0	朝幹部でのミーティング→各部門でのミーティングを行っています。

	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	20	0	全体でのミーティング→各部門でのミーティングを行っています。
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	20	0	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	20	0	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	20	0	児童発達支援管理責任者の他、各グループの担任が参加することもあります。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	20	0	保健師や障がい福祉課、学校教育課、子ども家庭課等との連携は適宜行っています。
	㉓	(医療ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関連携した支援を行っているか	20	0	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	20	0	医療的ケアが対象であるお子様は現在おられません。お子様の状態によって、主治医からの指示書やアドバイスを頂いています。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	20	0	1月から3月の間、次年度以降されるお子様の引継ぎを行っています。その際、支援内容を含めたりレターファイルを用いて行うようにしています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	20	0	上記と同じく行っています。入学後、保育所等訪問支援により、お子様が学校に適應できるための支援をおこなっています。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	20	0	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	20	現在そのような機会を設けていません。以前は地域の保育園等に交流保育に行っていたこともあります。今後の課題として考えていきます。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	20	0	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	20	0	保護者の方からの相談も多くいただいておりますが、十分にニーズに合ったお応えができていないこともありますので今後努めていきます。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている(あははではペアトレは行っていません)	20	0	個別、グループでの事業所内相談を実施しています。親子通園により、日々保護者の方とお子様について話すことができる環境でもあります。
保護者への説明責任等	㉜	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	20	0	
	㉝	児童発達支援ガイドライン「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	20	0	
	㉞	定期的に、保護者からの子育て悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	20	0	相談に対するお応えをあいまいにせず、悩みが解決できるような助言を行っています。
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	20	0	今年度もスマイルの会(保護者の会)が活動のお手伝いやお子様のために計画をしてくださったりと感謝しております。勉強会も企画していただきました。

保護者への説明責任等	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に苦情について、対応の体制を整備するとともに、周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	0	迅速に対応できなかったことがありました。今後も相談のスキル向上に努めていきます。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	20	0	ホームページ「ひまわり日記」を楽しみにしておられる声が聴かれました。その他、園だより、成長の記録、行事後の写真の展示等を行いました。保護者の方々に実際にお子様の様子を見ていただく機会がコロナ禍により減りましたので、そのような際にどうおしらせしていくか今後も検討していきます。
	③⑧	個人情報に十分注意しているか	20	0	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	20	0	お子様の状態を受容する過程において今後の支援の在り方や進路についての事業所内相談を大事にしています。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	20	0	今年度は地域の方も交えたもちつき会をコロナ禍によって開催できませんでした。次年度また計画していきます。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	20	0	年間計画を立て実行しています。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	20	0	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	20	0	事前に主治医の意見書をいただき保護者からの依頼を受けて確認、対応をしています。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	20	0	毎月、給食提供の前に栄養士、保護者、園長で確認し、提供時には栄養士、園長又は看護師等で確認しています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	20	0	定期的に検討し、再発しないよう努めています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	20	0	法人内の研修や各部門での定期的な取り組みを行い検討する機会を設けています。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体的拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	20	0	